

# Q7

漁協系統では、「あんしん体制」を構築していますが、どのような仕組みですか。

## Ans.

① 「あんしん体制（信用事業安定運営責任体制）」は、地域の水産業の振興に、適切な役割を果たしていくための健全で効率的な事業運営体制の実現を目的とした、「統合信漁連」、「信漁連を中心とした複数漁協」、「一県一漁協」、「広域信漁連」のいずれかによる、JFマリンバンク<sup>(注)</sup>の信用事業運営を行う体制を言います。

平成17年12月までを目標として、各都道府県において進めてきた「一県一信用事業責任体制」の構築が完了したことを受け、この基盤を更に確固たるものとするを旨とし、「あんしん体制」によって、必要な事業・経営の変革に取り組んでいます。

(注) JFマリンバンクは、JFマリンバンク会員（貯金・貸出などの信用事業を営む漁業協同組合（以下「漁協」といいます）・信用漁業協同組合連合会（以下「信漁連」といいます）・農林中央金庫）及び全国漁業協同組合連合会が運営する、組合員・漁業者のための金融グループです。

② JFマリンバンクは、(社)ジェイエフマリンバンク支援協会による組織再編・強化の支援による破綻未然防止の仕組みと、貯金保険機構による貯金者保護の二重のセーフティーネットによって守られています。このうち(社)ジェイエフマリンバンク支援協会は、再編強化法に基づき設置されたものです。

③ 「あんしん体制」においては、漁協等や信漁連は、「JFマリンバンク基本方針」に定めた健全性強化のための基準を遵守し、農林中央金庫がこれを指導する、という仕組みになっています。また、組合員・利用者の貯金を保護するため、農林中央金庫が、「JFマリンバンク基本方針」に定めた基準に従って個々の漁協等、信漁連の経営状況をチェックし、問題の早期発見、早めの改善指導を行い、破綻未然防止に努めることで、JFマリンバンク全体の信頼性を確保しています。

この「あんしん体制」を適切に運営していくために、全国の漁協系統の代表者と、農林中央金庫で構成される「JFマリンバンク中央本部」を農林中央金庫に設置しています。

④ 「あんしん体制」の下で、漁協等、信漁連が経営改善の取組みや信用事業の再編（信用事業譲渡、合併など）を行う場合、再編強化法に基づき設置された指定支援法人である(社)ジェイエフマリンバンク支援協会が、農林中央金庫からの要請に基づき、必要な支援（資本注入等）を行います。

詳しくは「農林中央金庫JFマリンバンク部（漁協系統サポート室）」にご照会ください。